



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月4日  
上場取引所 東・札

上場会社名 品川リフラクトリーズ株式会社  
 コード番号 5351 URL <http://www.shinagawa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相川 貢  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 太田 隆明 TEL 03 (6265) 1600  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	24,073	△0.7	1,212	12.0	1,258	2.7	637	△21.7
27年3月期第1四半期	24,230	6.2	1,082	49.0	1,225	44.1	814	103.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 917百万円 (△21.3%) 27年3月期第1四半期 1,166百万円 (△6.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	6.76	—
27年3月期第1四半期	8.64	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	108,072	51,586	42.2	483 94
27年3月期	109,841	51,042	41.1	478 95

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 45,625百万円 27年3月期 45,154百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	50,100	1.9	2,300	△4.0	2,400	△9.5	1,500	△6.9	15	91
通期	101,700	1.5	5,100	4.2	5,200	△0.3	3,100	0.1	32	88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	94,293,663株	27年3月期	94,293,663株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	16,065株	27年3月期	15,543株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	94,278,005株	27年3月期1Q	94,279,244株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は消費増税後の反動減がほぼ一巡し、円安を背景に輸出企業を中心として企業業績の改善が進み日経平均株価が18年半ぶりの高値を更新する一方、新興国経済の成長率鈍化、欧州債務問題等の懸念材料も台頭するなど景況感に濃淡の入り混じった状況の中で推移しました。

耐火物業界の最大の需要先である鉄鋼業界におきましては自動車向け及び建材向けの在庫調整が進み、当第1四半期累計の粗鋼生産は前年同期比では6.4%減少、2,589万トンという若干低い水準の生産となりました。

このような状況の中、当社グループのセグメント別の業績は以下のとおりとなりました。

#### <耐火物及び関連製品>

耐火物及び関連製品事業におきましては、国内需要に伸び悩みがあったものの、売上高は前年同期比0.2%増の182億86百万円、セグメント利益は7.4%増の11億50百万円となりました。

#### <エンジニアリング>

エンジニアリング事業におきましては、売上高は前年同期比3.3%減の52億3百万円となりましたが、人件費等工事コスト減少の影響等によりセグメント利益は30.1%増の71百万円となりました。

#### <不動産・レジャー等>

不動産・レジャー等事業におきましては、売上高は前年同期比3.5%減の5億83百万円、セグメント利益はほぼ横ばいの2億69百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、受取手形及び売掛金ならびに有価証券の減少を主たる要因として前期末比17億68百万円減少し、1,080億72百万円となりました。

負債は、未払法人税等ならびに支払手形及び買掛金の減少を主たる要因として23億12百万円減少し、564億86百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加を主たる要因として5億44百万円増加し515億86百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月8日に発表いたしました平成28年3月期第2四半期（累計）及び通期の業績予想に変更はありません。

また、利益配分に関しましても、同日発表の年間配当予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金が3百万円増加しております。当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,008	9,028
受取手形及び売掛金	31,616	30,489
有価証券	4,899	4,199
商品及び製品	7,793	7,882
仕掛品	2,554	2,558
原材料及び貯蔵品	5,792	5,663
繰延税金資産	661	402
その他	781	1,103
貸倒引当金	△112	△111
流動資産合計	62,994	61,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,799	15,708
機械装置及び運搬具(純額)	4,928	4,880
土地	10,012	9,942
その他(純額)	745	653
有形固定資産合計	31,486	31,184
無形固定資産		
その他	469	456
無形固定資産合計	469	456
投資その他の資産		
投資有価証券	12,348	12,723
繰延税金資産	748	682
その他	2,040	2,054
貸倒引当金	△246	△246
投資その他の資産合計	14,891	15,213
固定資産合計	46,847	46,855
資産合計	109,841	108,072

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,034	13,400
短期借入金	17,497	17,341
1年内償還予定の社債	180	180
未払法人税等	1,136	213
賞与引当金	1,075	460
その他の引当金	7	19
その他	7,257	7,384
流動負債合計	41,188	38,999
固定負債		
社債	2,220	2,220
長期借入金	2,184	2,024
退職給付に係る負債	6,034	5,846
その他の引当金	494	588
資産除去債務	157	157
その他	6,520	6,651
固定負債合計	17,610	17,486
負債合計	58,799	56,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,300	3,300
資本剰余金	5,147	5,151
利益剰余金	32,640	32,947
自己株式	△3	△3
株主資本合計	41,084	41,395
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,760	4,007
為替換算調整勘定	1,069	964
退職給付に係る調整累計額	△760	△742
その他の包括利益累計額合計	4,069	4,229
非支配株主持分	5,888	5,961
純資産合計	51,042	51,586
負債純資産合計	109,841	108,072

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	24,230	24,073
売上原価	20,089	19,863
売上総利益	4,141	4,209
販売費及び一般管理費	3,059	2,997
営業利益	1,082	1,212
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	123	114
負ののれん償却額	42	—
持分法による投資利益	17	22
その他	62	31
営業外収益合計	247	172
営業外費用		
支払利息	70	54
為替差損	7	39
その他	28	32
営業外費用合計	105	126
経常利益	1,225	1,258
特別利益		
固定資産売却益	0	38
投資有価証券売却益	89	—
特別利益合計	89	38
特別損失		
固定資産処分損	3	8
環境対策費	—	113
その他	0	—
特別損失合計	3	121
税金等調整前四半期純利益	1,311	1,174
法人税、住民税及び事業税	162	90
法人税等調整額	244	333
法人税等合計	406	424
四半期純利益	904	750
非支配株主に帰属する四半期純利益	90	113
親会社株主に帰属する四半期純利益	814	637

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	904	750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	319	262
為替換算調整勘定	△159	△104
退職給付に係る調整額	106	13
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△3
その他の包括利益合計	262	167
四半期包括利益	1,166	917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,144	797
非支配株主に係る四半期包括利益	22	120



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニア リング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高	18,247	5,378	604	24,230	—	24,230
セグメント利益(営業利益)	1,072	54	270	1,397	△314	1,082

当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	耐火物及び 関連製品	エンジニア リング	不動産・ レジャー 等	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高	18,286	5,203	583	24,073	—	24,073
セグメント利益(営業利益)	1,150	71	269	1,491	△279	1,212